

お宝No.4 大間崎 (大間町)



2019年1月15日撮影

今、大間マグロが熱い！！

大間マグロの美味しさには、海底の地形や海流がが大きく関わっています！！大間崎を訪れたら、マグロのモニュメントと一緒に記念写真を撮ってみてはいかがでしょうか？

大間崎 (おおまざき) の情報

- 所在地 青森県下北郡大間町大間大間平 17-1
- 交通 大間フェリーターミナルより車で約10分
JR下北駅より車で約70分
(国道279号線を大間方面に進む)
JR下北駅よりバスで約100分
(下北交通佐井線下り「大間崎」停留所下車すぐ)
- 駐車場 あり(約40台) トイレ あり
- 天気の良い日には、津軽海峡を挟んだ先にある函館の五稜郭タワーを肉眼で見ることができます。

イベント Pick Up!



しもきた漂着物展

【日時】2月1日(金)～2月15日(金)

【会場】むつ来さまい館

【概要】海洋に漂流するプラスチックごみが世界的な環境問題となっています。この問題を多くの人に知っていただくため、下北ジオパークの海岸で収集した漂着物や創作アートの展示を行います。入場は無料です。是非お越しください。

風間浦村鮫鯨感謝祭

【日時】2月3日(日) 11:00～14:00

【会場】下風呂漁港特設会場

【概要】風間浦鮫鯨は、生きたまま水揚げでき鮮度が抜群の鮫鯨です。その鮫鯨をふんだんに使った鮫鯨鍋や鮫鯨脂の販売、さらには伝統技法「鮫鯨雪中切り」の実演も行われます。

「下北ジオパーク認定商品発表会」

12/20(木)、今年度2回目となる下北ジオパーク認定商品発表会を開催しました。

今回は、株式会社北彩屋の「海峡サーモン水煮」が新たに認定商品に加わりました。

この商品は添加物を一切使用せず塩のみで味付けしているため、魚の旨味を味わうことができます。

海と大地の関わりを、食を通して感じることできる「海峡サーモン水煮」。ぜひご賞味ください！！



「東通村郷土芸能保存会発表会」

1/13(日)、東通村体育館を会場に第53回東通村郷土芸能保存連合会発表会が開催されました。

東通村では国の重要無形民俗文化財に指定されている「下北の能舞」など、様々な民俗芸能が守り継がれてきました。

当日は下北ジオパークガイドも参加し、能舞や郷土芸能についての歴史を学びながら、古くから守り継がれた文化に触れ、鑑賞を楽しみました。



「大人のフィールド・ウォッチング ～野山の散策「雪の森」～」

1/17(木)、むつ市下北自然の家で大人のフィールド・ウォッチング～野山の散策「雪の森」～が開催されました。

大人のフィールド・ウォッチングでは、スノーシューをはくことで、普段歩けないような場所にも入ることができます。雪の黒森山へと入り、動物の足跡や植物などを観察しながら、雪や自然を楽しむことができました！



編集後記

12月は宮城県の栗駒山麓ジオパーク学習交流会の視察など、ほかの地域の人たちと交流できる機会があり、それぞれの地域の良さを知るとともに、下北の魅力を再確認することができました。

寒さがいちだんと厳しくなってきましたが、寒いからこそ美味しいものを食べて、雪があるからこそできることに挑戦して、冬を楽しみましょう！！(佐々木)